

第40回栃木県透析医学会 プログラム・抄録集

【日 時】平成29年 9月 9日（土）15：00～19：30

【場 所】口 演 発 表：自治医科大学 医学部 教育・研究棟

特別講演、総会：自治医科大学 地域医療情報研修センター 大講堂

【主 催】栃木県透析医学会

【会 長】獨協医科大学 循環器・腎臓内科 石光 俊彦

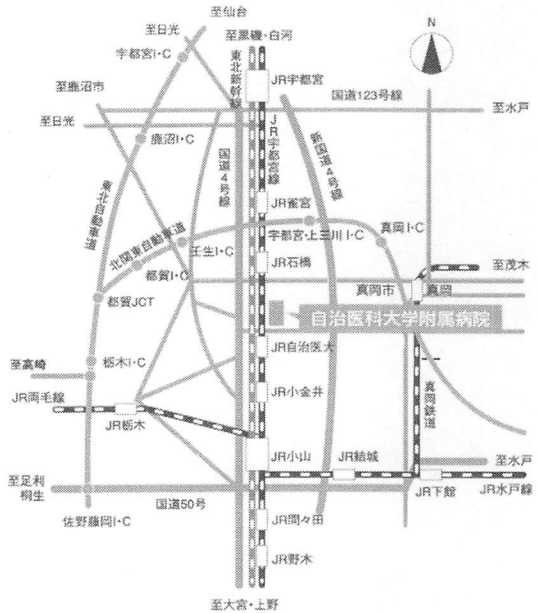
【当番幹事】自治医科大学 内科学講座 腎臓内科学部門 長田 太助

【後 援】栃木県透析医会

自治医科大学へのアクセスと会場案内

○電車をご利用になる場合

JR 宇都宮線「自治医大駅」下車、徒歩
15分または接続バスで5分
(東北新幹線を利用の場合は「東京方面からは小山駅」、「東北方面からは宇都宮駅」で下車し、宇都宮線の普通電車に乗り換え)



○車でお越しになる場合

救急入口看板（東口詰所）からお入り下さい。

駐車場所は警備員の指示に従って駐車して下さい。

※西口は一方通行になっており進入できませんのでご注意ください。

自治医科大学 構内敷地図(案内図)



参加者へのご案内

○参加者へのお願い

1. 総合受付にて受付をお済ませ下さい。
2. 本年度の年会費未納のご施設は、年会費 10,000 円をご持参下さい。
3. 車でお越しの方は、救急入口看板のあるところよりお入り頂き東口詰所にて、第 40 回栃木県透析医学会に参加される旨をお話下さい。警備員の指示に従って会場までお越し下さい。
4. 駐車は医学部 教育・研究棟付近の空いている所に駐車願います。
5. なお、駐車料金の必要な場所に駐車されてしまった場合は、お帰りの際に病院正面入口総合案内にて手続きをお願い致します。
6. キャンパス内は全て禁煙です。会場内は指定場所以外飲食も禁止です。ご協力お願い致します。
7. 会場内での携帯電話のご使用はマナーモードでお願いします。

○口演発表の要綱

1. 同封の時間割表ご確認のうえ、発表 30 分前までに総合受付、スライド受付をお済ませ下さい。USB の発表画面をご確認後、各会場のスライド係りにお渡し下さい。受付時の内容変更はできません。
2. 口演時間 6 分、討論時間 3 分です。時間厳守でお願い致します。
3. 発表には、Windows8 の PowerPoint2013 を使用します。
4. USB 内には、発表スライド以外存在しないようお願い致します。
5. 動画を使用する場合は D-sub 15 ピンにて接続可能なノートパソコンをご持参下さい。また事前に事務局までご連絡下さい。
6. PC 操作は発表者ご自身で行っていただきます。

○優秀演題奨励賞について

この賞は会員の励みになるように設けられた賞です。

表彰は、総会の時に行います。

各会場の演題番号と座長名一覧

○自治医科大学 医学部 教育・研究棟

	14:00	15:00	16:00	16:50	18:00
A会場 (講堂)		15:00-15:54 A1-A6 〈医療安全/ 感染対策〉 自治医科大学 野澤 博子	16:00-16:45 A7-A11 〈患者指導/ リハビリ〉 獨協医科大学 山根 昌江	16:50-17:44 A12-A17 〈バスキュラアクセス 1/ スキンケア〉 おぐら内科・腎 クリニック 茶木 祐子	
B会場 (大教室1)		15:00-15:54 B1-B6 〈血液浄化法/ アフエーシス/ その他〉 足利赤十字病院 平野 景太	16:00-16:45 B7-B11 〈糖尿病/CKD-MBD〉 獨協医科大学 里中 弘志	16:50-17:44 B12-B17 〈PAD/体液管理〉 小山すぎの木 クリニック 朝倉 伸司	
C会場 (大教室2)		15:00-15:54 C1-C6 〈バスキュラアクセス2/ エコー〉 ことうだ腎クリニック 小藤田 篤	16:00-16:45 C7-C11 〈透析膜/透析液 /IHDf〉 こひらメディカル クリニック 曾田 達也	16:50-17:35 C12-C16 〈腹膜透析/腎移植/ その他〉 グリーンタウン クリニック 井上 真	
D会場 (大教室3)		15:00-15:54 D1-D6 〈合併症/透析管理〉 自治医科大学 小林 高久	16:00-16:54 D7-D12 〈在宅透析/海外透析/ 機器管理〉 奥田クリニック 奥田 康輔		
受付	13:00-18:00 受付				

○自治医科大学 地域医療情報研修センター

	14:00	15:00	16:00	16:50	18:00	19:10
会場 (大講堂)					18:00-18:10 一般演題 18:10-19:10 特別講演	19:10- 19:30 総会 表彰式

時間割表

A 会場

<医療安全/感染対策> 座長：自治医科大学 野澤 博子

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
A-1	15:00-15:09	医療法人桃李会 御殿山クリニック	豊田 明美	当院におけるインシデントの現状と対策
A-2	15:09-15:18	自治医科大学附属病院 透析部	鳥井 真衣	インシデント減少に向けた取り組み
A-3	15:18-15:27	おぐら内科・腎クリニック	野上 順	予約穿刺制の導入後のインシデントアクシデント件数について
A-4	15:27-15:36	獨協医科大学病院 血液浄化センター	大山 純子	血液浄化センターにおける手指衛生に関する遵守率を高めるための取り組み～手指消毒剤を個人携帯に変更前後の認識・行動の比較～
A-5	15:36-15:45	医療法人 二樹会 村山医院	青柳 幸恵	当院での肝臓専門医との病診連携による C型・B型肝炎合併血液透析患者の治療現況と院内感染予防対策
A-6	15:45-15:54	宇都宮 腎・内科・皮膚科クリニック	榎淵 八重	Mass protectionを中心としたウイルス肝炎に対する院内感染対策への取り組み

<患者指導/リハビリ> 座長：獨協医科大学 山根 昌江

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
A-7	16:00-16:09	聖医会メディカルグループ	福田 洋子	Glucose Monitor System FreeStyleリブレの使用経験
A-8	16:09-16:18	医療法人環の会 真岡メディカルクリニック	屋代 裕子	胃結腸重複癌術後に食行動の変化があった患者に対し、EASEプログラムを用いたセルフケア支援を行った症例
A-9	16:18-16:27	中川内科クリニック	山縣 彩雅	看護師による口腔内環境改善へのアプローチ
A-10	16:27-16:36	竹村内科腎クリニック	須田 俊行	透析患者に対するベルト電極式骨格筋電気刺激法の臨床効果と安全性
A-11	16:36-16:45	医療法人環の会 真岡くまくら診療所	高橋 和枝	生活・運動機能の評価にロコモ度テスト「ロコモ25」を利用して

<バスキュラアクセス 1/スキネクア> 座長：おぐら内科・腎クリニック 茶木 祐子

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
A-12	16:50-16:59	自治医科大学附属病院透析部	小林 玲子	栃木県内透析施設におけるシャント血管マッサージの現状
A-13	16:59-17:08	医療法人社団一水会 橋本医院	山中 京子	ポタンホールの止血対策について当院の考察
A-14	17:08-17:17	自治医科大学附属病院 透析部	外山 幸恵	シャント穿刺に対する取り組み
A-15	17:17-17:26	おぐら内科・腎クリニック	富永 道子	血液透析患者における局所麻酔剤の比較・検討
A-16	17:26-17:35	JCHOうつのみや病院 透析センター	大谷 恵美子	当院における長期留置カテーテル管理の取り組み
A-17	17:35-17:44	宇都宮 腎・内科・皮膚科クリニック	佐山 尚子	皮膚科専門医と連携した皮膚掻痒症への看護介入～透析患者とともに闘う「痒み」～

B 会場

<血液浄化法/アフェレシス/その他> 座長：足利赤十字病院 平野 景太

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
B-1	15:00-15:09	獨協医科大学病院循環器・腎臓内科、血液浄化センター	古市 将人	透析導入基準の腎機能評価はクレアチニンですべきか
B-2	15:09-15:18	自治医科大学腎臓内科	大西 央	重篤な心停止後症候群に対し維持血液透析を継続した2症例
B-3	15:18-15:27	済生会宇都宮病院腎臓内科	菊地 隆之	メタノール中毒に対し血液透析を施行し、著名な代謝性アシドーシスの改善がみられた1症例
B-4	15:27-15:36	自治医科大学附属病院 臨床工学部	秋山 裕輝	抗アセチルコリン受容体抗体陽性重症筋無力症に対する免疫吸着療法の最適な治療条件についての検討
B-5	15:36-15:45	自治医科大学附属病院 臨床工学部	榑 愛子	小児の潰瘍性大腸炎に対する白血球除去療法に際しての留意点
B-6	15:45-15:54	自治医科大学附属病院 臨床工学部	石橋 奈津紀	当院におけるCHDF施行時のリスクマネージメント

<糖尿病/CKD-MBD> 座長：獨協医科大学 里中 弘志

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
B-7	16:00-16:09	竹村内科腎クリニック	根本 遵	長時間作用型のGLP-1製剤は維持透析症例の体重・血糖管理に有用である
B-8	16:09-16:18	グリーンタウンクリニック	井上 真	自己管理が困難な糖尿病透析患者への週1回GLP-1アナログの投与経験
B-9	16:18-16:27	(医)開生会奥田クリニック	中野 紗希	透析患者におけるスクロオキシ水酸化鉄(SO)の使用経験
B-10	16:27-16:36	開生会 奥田クリニック	高橋 秀明	血液透析患者の骨量減少に対するデノスマブの治療効果の検討
B-11	16:36-16:45	グリーンタウンクリニック	井上 真	維持血液透析患者へのデノスマブ(RANKL阻害剤)の使用経験・第2報

<PAD/体液管理> 座長：小山すぎの木クリニック 朝倉 伸司

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
B-12	16:50-16:59	医療法人貴和会 大野内科医院	武田 浩一	末梢動脈疾患(PAD)のリスク因子とスクリーニング検査の重要性
B-13	16:59-17:08	医療法人社団慶生会 目黒医院	目黒 大志	当院における下肢末梢動脈疾患の管理と現況
B-14	17:08-17:17	小山すぎの木クリニック	高嶋 浩一	血液透析患者における足部の冷感と皮膚表面温度、皮膚灌流圧の関係～糖尿病の合併の有無による比較～
B-15	17:17-17:26	(医)社団二樹会 村山医院	手塚 健哉	血液透析患者のBNP値からみた全身血管障害の評価
B-16	17:26-17:35	おぐら内科・腎クリニック	山本 和史	当院におけるサンドウィッチ方式の治療効果
B-17	17:35-17:44	那須南病院	菊地 和也	血液透析患者の細胞外水分量比の高値は生命予後を悪化させる

C 会場

<バスキュラアクセス 2/エコー> 座長：ことうだ腎クリニック 小藤田 篤

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
C-1	15:00-15:09	医療法人喜龍会 岩淵クリニック	大畑 文昭	バスキュラーアクセス管理及び情報共有を目指して
C-2	15:09-15:18	医療法人ヒポクラテス 竹村内科腎クリニック	森 研介	当院におけるポータブル超音波装置を活用したシャント管理～穿刺トラブルゼロを目指して！！～
C-3	15:18-15:27	両毛クリニック	田村 弘明	内シャントを閉鎖して表在化上腕動脈使用で心機能の改善が得られた血液透析患者の一例
C-4	15:27-15:36	聖医会メディカルグループ	平出 裕紀	高齢化に伴う上腕動脈表在化の現状と今後の課題
C-5	15:36-15:45	聖医会 メディカルグループ	赤木 翔	透析患者内シャントにおける上腕動脈高位分枝の検討
C-6	15:45-15:54	医療法人徳真会 真岡病院	荒井 和紀	骨折診断に超音波検査が有用であった3透析例

<透析膜/透析液/IHDF> 座長：こひらメディカルクリニック 樽田 達也

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
C-7	16:00-16:09	深澤クリニック透析センター	小高 良知	透析膜の変更により開始早期の血圧低下を回避できたエルトロンボパグ内服中の特発性血小板減少性紫斑病 (idiopathic thrombocytopenic purpura ; ITP) 透析患者の一例
C-8	16:09-16:18	獨協医科大学病院 臨床工学部	間井田 明良	アセテートフリーバイオフィルトレーション (AFBF) 施行経験
C-9	16:18-16:27	芳賀赤十字病院 臨床工学技術課	伊澤 千里	PMMA膜透析器NFによる栄養状態の評価
C-10	16:27-16:36	自治医科大学腎臓内科	大西 央	透析回路内の血液凝固に対して間歇補充型血液透析濾過 (IHDF) が有効であった2症例
C-11	16:36-16:45	芳賀赤十字病院 医療技術部臨床工学技術課	新部 武人	日機装社製透析用監視装置DCS100NXのオンライン間歇HDF機能2法による評価

<腹膜透析/腎移植/その他> 座長：グリーンタウンクリニック 井上 真

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
C-12	16:50-16:59	自治医科大学附属病院 透析部	蒔苗 やよい	腹膜炎発症率0.67回/患者/年以下維持に向けた取り組み
C-13	16:59-17:08	自治医科大学 小児科学講座	金井 孝裕	小児腹膜透析患者の健やかな成長-発達を目指して
C-14	17:08-17:17	足利赤十字病院腎臓内科	三井 理華	夜間間欠式腹膜透析と週1回の血液透析で直腸脱が軽快した1例
C-15	17:17-17:26	慶生会 目黒医院	半田 裕子	献腎移植登録者数の増加を目指して 一勉強会を通して
C-16	17:26-17:35	自治医科大学 腎泌尿器外科学講座腎臓外科学部門	久保 太郎	透析腎癌に対する後腹膜鏡下腎摘除術

D 会場

<合併症/透析管理> 座長：自治医科大学 小林 高久

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
D-1	15:00-15:09	聖医会メディカルグループ	久保井 恵美	SG顆粒服用によってワルファリンの効果が減弱したと考えられる僧帽弁置換後血液透析患者の一例
D-2	15:09-15:18	(医)社団二樹会 村山医院	杉内 江利佳	フェブリク®(フェブキソスタット)・ホスレノール®(炭酸ランタン水和物)に起因したと思われる薬剤性肝機能障害を合併した血液透析患者の一例
D-3	15:18-15:27	両毛クリニック	家富 美穂	透析患者の便秘とリンゼス®の効果
D-4	15:27-15:36	おぐら内科・腎クリニック	秋山 絢香	予約穿刺制の導入～業務の効率化と患者サービス向上を図る～
D-5	15:36-15:45	医療法人 小山すぎの木クリニック	三上 卓耶	オーバーナイト透析で使用するブリーディングセンサーの活用
D-6	15:45-15:54	医療法人 都賀中央医院 透析センター	高橋 一樹	File Makerを用いた当院での管理システムについて

<在宅透析/海外透析/機器管理> 座長：奥田クリニック 奥田 康輔

演題番号	時間	施設名	演者	演題名
D-7	16:00-16:09	聖医会 メディカルグループ	石川 宗治	豪雪地帯に在住している患者に在宅血液透析療法(HHD)を導入した症例
D-8	16:09-16:18	医療法人 小山すぎの木クリニック	大島 祐太	韓国仁川広域市行政より医療観光の協力を求められ
D-9	16:18-16:27	医療法人 小山すぎの木クリニック	渡部 卓也	台湾の水質管理を視察して
D-10	16:27-16:36	医療法人 小山すぎの木クリニック	加賀 誠	台湾の透析事情を学んで
D-11	16:36-16:45	宇都宮 腎・内科・皮膚科クリニック	川口 悦男	当院における透析液供給は、持続的な安定供給といえるか？
D-12	16:45-16:54	医)一心会高橋クリニック	岸 直樹	自家発電システム導入から6年の経過報告

大講堂 (自治医科大学 地域医療情報研修センター)

座長：自治医科大学 内科学講座 腎臓内科学部門 主任教授 長田 太助

<一般演題>

18:00-18:10	「当院における腹膜透析の現状 ―看護師の立場から― 自治医科大学附属病院 腎臓内科病棟 主任看護師 大阿久 いづみ
-------------	--

<特別講演>

18:10-19:10	<p>「腎不全・PD診療成功への道」</p> <p>日本赤十字社医療センター 腎臓内科部長 石橋 由孝 先生</p>
-------------	---

19:10-19:30	<p>総会 表彰式</p>
-------------	-------------------